

全国青年市長会「日本を元気にする施策2022」優秀施策の投票結果について

1 概要

新型コロナウイルス感染症や燃料・物価の高騰など先が見通せない社会経済情勢の中、会員市区長は、若さと柔軟な発想力で様々な特色ある施策に取り組んでいる。

全国青年市長会では、各会員市区から募集した「日本を元気にする施策」を広くPRするため、応募があった施策をホームページに掲載するとともに、会員投票及び一般投票を実施して優秀施策を決定する。

2 施策募集

令和4年11月30日から12月28日までの期間で全会員市区に募集し、45市105施策の応募があった。

3 投票及び投票数

令和5年2月13日から3月6日（一般投票は令和5年2月17日から3月10日）までの期間で、会員市区からの会員投票とホームページからの一般投票を行った。会員投票が64市、一般投票が543票の投票があった。

4 優秀施策

<会員投票>

- | | | | |
|-----|---------|------------------------------------|---------|
| 第1位 | 大阪府泉佐野市 | 『#ふるさと納税3.0』 | [得票：8票] |
| 第2位 | 宮城県白石市 | 『不登校特例校設置推進事業』 | [得票：6票] |
| 第3位 | 宮崎県都城市 | 『まちなか再生へ新ステージ！官民連携による中心市街地の賑わい創出！』 | [得票：5票] |
| 第3位 | 富山県射水市 | 『公共施設及び未利用等に関する民間提案制度の導入』 | [得票：5票] |

<一般投票>

- | | | | |
|-----|-------|---------------------|-----------|
| 第1位 | 大阪府堺市 | 『上下水道局スマホアプリ「すいりん」』 | [得票：242票] |
|-----|-------|---------------------|-----------|